



【テーマ聖句】

「その後、わたしは、大群衆の大声のようなものが、天でこう言うのを聞いた。『ハレルヤ。救いと栄光と力とは、わたしたちの神のもの。その裁きは真実で正しいからである。みだらな行いで 地上を墮落させたあの淫婦を裁き、御自分の僕たちの流した血の復讐を、彼女になさったからである。』 黙示録 19:1、2

2022年1月13日(木)

「その後、わたしは、大群衆の大声のようなものが、天でこう言うのを聞いた。『ハレルヤ。救いと栄光と力とは、わたしたちの神のもの。その裁きは真実で正しいからである。みだらな行いで 地上を墮落させたあの淫婦を裁き、御自分の僕たちの流した血の復讐を、彼女になさったからである。』 また、こうも言った。『ハレルヤ。淫婦が焼かれる煙は、世々限りなく立ち上る。』そこで、二十四人の長老と四つの生き物とはひれ伏して、玉座に座っておられる神を礼拝して言った。『アーメン、ハレルヤ。』また、玉座から声がして、こう言った。『すべて神の僕たちよ、神を畏れる者たちよ、小さな者も大きな者も、わたしたちの神をたたえよ。』」
ヨハネの黙示録 19章1～5節

厳粛な警告

三天使のメッセージの三番目で最後のメッセージは、聖書の中で最も厳粛な警告の一つです。多くの人が耳にしたくない内容ですが、そこには私たちの心の奥底にある必要に語りかけ、キリストにより近づくために人生を変革する霊的眞実が明らかにされています。使徒ヨハネは次のように書いています。「また、別の第三の天使も続いて来て、大声でこう言った。『だれでも、獣とその像を拝み、額や手にこの獣の刻印を受ける者があれば、その者自身も、神の怒りの杯に混ぜものなしに注がれた、神の怒りのぶどう酒を飲むことになり、また、聖なる天使たちと小羊の前で、火と硫黄で苦しめられることになる。』」
(黙示録 14:9～10)

この警告に従って人生を変革するための第一の法則は、神は私たちを天の国に連れ帰りたいと強く願っておられる、という神の愛の御心を理解することです。これは、神の民がやがて襲ってくる欺瞞に騙されないようにとの、神からの特別なメッセージなのです。

第二に、この警告は礼拝する「相手」を選ぶように促します。天使は「だれでも、獣とその像を拝(む)・・・者があれば」と言っています。これは、第一天使のメッセージの(7節)「創造した方を礼拝しなさい」という言葉とは正反対です。創造主を礼拝することは、忠実なキリストの弟子が主の愛に答え、救いと恵みに信頼し、御言葉に従順に従い、戒めを守ることを含みます。逆に獣を礼拝するとは、神の戒めに従わず、神から独立した(かのような)利己的な生き方をすることを意味します。キリストではなく、自分自身に信頼して生きていく生き方です。

私たちの内にいる獣

第三天使のメッセージは、教会と国家が教皇権の下に団結し、週の初めの日(日曜日)に礼拝を行うことを強制する時代が訪れることを告げています。三天使の最後のメッセージは、真剣かつ厳粛な祈りへの呼びかけです。私たちの内側には、謙遜よりも高慢、自己を犠牲にすることよりも自己を高める思い、聖書の靈感よりも人間の知恵を頼みとする性質、つまり反キリストの精神が墮落した性質とともに染み付いているのです。私たちの内に住みついているこの「獣の法則」に対抗する解決策とは何でしょうか？ キリストこそがただ一つの解決策です。キリストの恵み、力、愛を私たちの心と人生に満たすことです。もしキリストに対する献身が、この世の誘惑に勝るものでなければ、私たちはやがて獣の法則に支配され、いつしか獣の印を受けることになるでしょう。第三天使のメッセージにある獣の印に対する警告は、私たちを今一度キリストの前にひざまずかせ、聖霊が私たちを内側から徹底的に清めて、神の恵みによる奇跡を起こしてくださることを切望させます。また家族や友人、隣人がキリストの救いのメッセージにあずかるために、私たちをとりなしの祈りへと導くのです。このメッセージは、私たちの心を救い主キリストと共に、御座の周りで永遠に喜び祝う日を待ち望む思いへと向けさせてくれるのです。(黙示録 19:1～5)

【神のみ言葉によって祈る】

「また、別の第三の天使も続いて来て、大声でこう言った。『だれでも、獣とその像を拝み、額や手にこの獣の刻印を受ける者があれば、その者自身も、神の怒りの杯に混ぜものなしに注がれた、神の怒りのぶどう酒を飲むことになり、また、聖なる天使たちと小羊の前で、火と硫黄で苦しめられることになる。』」
ヨハネの黙示録 14 章 9、10 節

だれでも、獣とその像を拝み

神様、あなたは思いやり深いお方であり、全ての人が救われることを願っておられます。多くの人々が、偽りの宗教や歪んだ哲学、この世の偶像を、自らの人生における満足の源としています。彼らに警告を与えるほどに、あなたが彼らのことを気にかけてくださっていることを感謝します。まことの救い主であり、ただ一人の礼拝の対象者であるあなたのもとに、人々を導くお手伝いをさせていただけることに感謝します。

神の怒り

神様、あなたが罪や悪、不正に対して聖なる怒りを持っておられることは、私たちに励ましを与えます。永遠に罪が滅び去ることを願い、いつの日か宇宙に完全な愛と平和と調和を取り戻してくださるとのお約束に心から感謝します。あなたが人々を死に渡すよりも、キリストによって救い出したいと願っておられることが、み言葉の中に明確に示されていることを感謝します。人類全てに、キリストにある救いを受け入れるチャンスを与えてくださったことに感謝します。どうぞ私たちを自己称揚や高慢な思いから救い出し、悪魔の法則に陥ることがないように守ってください。小羊の行くところへは、どこへでも従って行くことができるように、私を導いてください。

小羊の前で

イエス様、最後の審判において、あなたの恵みと贖いが神の義と調和していることは、私たちに大きな励ましを与えます。人類すべてが受けるべき刑罰を、あなたが身代わりとなって受けてくださったことに心から感謝します。罪にしがみつく人々が滅びていく姿を目の当たりにするのは本当につらいことですが、それでもすべての人の耳が、あなたの完全な愛のご計画を聞き、公平、公正、あふれるほどの恵みを知って最後を迎えられることに感謝します。

【更なる祈りの提案】

感謝と讃美： 与えられた祝福を具体的に感謝し、神の恵みを賛美する

告白： 数分間、個人的な告白を行い、神の赦しに感謝する

願い： 現在の課題や決断に知恵を与えてくださるようお願いする

教会のために： 私たちの教会、地域の教会、世界中の教会の働きを神が祝福してくださるように
祈る

人々の必要のために： 教会員、家族、隣人の必要のために祈る

静かに耳を傾け、応答する： 静かに神の声に耳をかたむけ、賛美と歌で応答する時間をもつ